

救護活動で殉職された御霊のご冥福をお祈りいたします

11/16（月） 殉職救護員慰霊祭

日華事変から第二次世界大戦にかけて、日本赤十字社長崎県支部救護員として応召された救護班は 15 個班、救護員は 371 名にのぼりました。その中で 21 名の方が殉職され、冥福を祈る追悼式を殉職救護員慰霊碑前で行い、看護職員やOB、赤十字職員など約 20 名が参加しました。

今年は茂里町に移転後初めての慰霊祭となり、気持ちも新たに世界の恒久平和と人々の幸せのために努力することを誓い、献花を行いました。



慰霊の言葉を捧げる看護師同方会中村支部長



殉職職員慰霊碑



慰霊碑へ黙祷を捧げる参列者